



令和5年度「税の標語」
最優秀作品

〈盛岡間税会事務局〉—— 株式会社平金商店内
盛岡市肴町8番24号
TEL 090-3122-7255 FAX 019-624-7431



新年のごあいさつ

盛岡税務署 署長 **新井場 敏勝 様**

令和6年の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

貴会の役員並びに会員の皆様には、平素から税務行政の円滑な運営につきまして、深い御理解と格別の御協力を賜っておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

また、貴会におかれましては、間接税の自主的な申告納税体制の確立を通じて税務・税制の公平に寄与し、併せて経営の健全発展に貢献するとして活動基本方針の下、消費税完納運動の推進、e-Taxの普及・定着及び次代を担う児童・生徒に対する租税教室への講師派遣など多方面にわたり御支援を賜っており、重ねて御礼申し上げます。

前年は、盛岡市がニューヨーク・タイムズ紙「2023年に行くべき52カ所」に2番目で紹介されたことにより、国内外から大きな注目を集め、地元の特産品や文化など、岩手の魅力がより多くの方に知られる1年でした。

「辰年」の本年は、岩手の魅力が更に広がり、地域の活力が龍のように舞い上がる素晴らしい1年であることを心より願っております。

さて、令和5年10月1日からインボイス制度が開始となりました。国税当局としましては、制度の定着に向け、引き続き「幅広い事業者の方を意識した周知・広報」と「登録の可否を検討している事業者の方に寄り添った対応」を二本の柱として取り組んでいくこととしており、盛岡税務署としましては、「インボイス制度説明会」のほか、「登録要否相談会」や「来署型個別相談」により、個々の事業実態に即した個別相談を行ってまいります。

これから所得税等の確定申告の時期を迎えますが、申告書作成会場においては、自宅等からのマイナンバーカードを利用したe-Taxを推進するため、原則来場者ご自身のスマートフォンとマイナンバーカードを使用した申告書の作成・提出をご案内し、来場者のニーズに応じた申告指導及び操作補助により、納

税者サービスの向上に努めてまいります。

また、導入後初めての申告となるインボイス制度へ丁寧に対応していくとともに、キャッシュレス納付の推進などに取り組むこととしております。

e-Taxやキャッシュレス納付は、納税者の皆様の利便性が高く、非対面サービスの充実につながるものと考えておりますので、是非ご利用いただくとともに、周囲の方々にも御周知をお願いいたします。

結びに、貴会の益々の御発展及び会員皆様の御健勝並びに事業の御繁栄を心から祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

税を考える週間

令和5年11月11日(土)～17日(金)

特別講演会

(主催・盛岡地区税団協一同税会など7団体で構成)

【講師】

東京大学医学部附属病院

総合放射線腫瘍学講座 特任教授… 中川 恵一 氏
仙台国税局長 …………… 清水 雄策 氏

「税を考える週間」行事の特別講演会が令和5年11月8日(水)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングで開催され、会員・税務関係者・一般市民135人が、演題「がん治療とお金、仕事との両立」、「最近の財政と税務行政について」の二講座を聴講しました。

盛岡間税会 News

第1回役員会

令和5年4月6日(木)、役員会を開催、50周年行事について、通常総会への上程議案検討協議および総会運営について打ち合わせ致しました。また、盛岡間税会としてのインボイス対応について協議した結果、事務局側の手間を増やさない観点と会員として消費税を積極的に納める観点からインボイス対応しないことにいたしました。

(出席者13名)

令和5年度 租税教室講師養成研修会

令和5年度租税教室講師養成研修会が令和5年5月31日に盛岡合同庁舎にて開催され、女性部会より熊谷彩氏と新入会員の村上ゆう子氏が出席致しました。

令和5年度 盛岡地区税務関係団体協議会

令和5年10月11日岩手県法人会館にて定例会が開催され、盛岡間税会より田村清記会長が出席、提出議案はすべて承認可決されました。



新年のごあいさつ

盛岡間税会 会長 田村 清記

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様には日頃より当間税会の運営につきまして、ご理解とご尽力を賜わり、心より感謝申し上げます。また、盛岡税務署長様始め税務当局の皆様には、格別なご支援とご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

盛岡間税会はおかげさまで昨年創立50周年を迎え、50周年記念総会では「国税査察制度の概要」と題して盛岡税務署筆頭副署長の小野昌俊様より、50周年記念講和を頂戴いたしました。コロナ禍での開催を心配していた交流会も、何とか無事に開催することができて有意義な記念総会になりました。皆様方のご協力に改めて感謝申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症は「5類」に移行され、徐々にですがイベントや地域活動が再開されてきました。また、ニューヨーク・タイムズ誌には「2023年に行くべき52か所」に盛岡市が選ばれてから海外からの旅行者も多く見られるようになり、コロナ禍以前のような活気が感じられるように

なっています。

しかし、我が国のマクロ経済環境は停滞が長期化しており、実質GDPも伸び悩み、日本経済の苦境が如実に表れていると思います。こうした状況下で、企業は雇用維持に努めながら個人消費が低迷している中、マクロ経済を持続的な成長軌道に乗せようと奮闘しているところであります。

昨年の10月1日から消費税の適格請求書等保存方式、いわゆるインボイス制度が実地されました。適格請求書発行事業者の登録申請受付もおおむね順調に進んでいると聞いております。しかし、インボイス制度導入に懸念を抱えている企業が多数あるというアンケート調査結果も報告されており、昨年同様にインボイスについてのセミナーを開催するなど、引き続きインボイス制度がスムーズに機能して参りますように活動して参りたいと考えております。

また、女性部会、青年部会のご協力のもと租税教室を従来通り開催し、次代を担うより多くの子供たちに税について学んでもらう機会を作って参る所存です。経営の健全な発展を図ることを目的とした盛岡間税会の活動について、会員の皆様のご協力とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、併せて皆様のご健勝とご発展を心から祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

盛岡間税会 50周年記念 通常総会

盛岡間税会第50期通常総会は、令和5年6月12日に盛岡税務署小野昌俊筆頭副署長、法人課税第一部門松戸広海統括調査官、東北税理士会盛岡支部菊池康弘支部長、公益社団法人盛岡法人会佐藤重昭副会長、ジブラルタ生命保険(株)盛岡第六営業所菊池健太所長ご臨席のもと、創立50周年を記念して開催いたしました。会員88名中、委任状出席40名、本人出席34名にて開催して、すべての議案について、出席者全員の賛成をもって原案の通り承認可決されました。

総会終了後、小野昌俊筆頭副署長より50周年記念講話として、テーマ「国税査察制度の概要」について興味深い講話を頂きました。懇親会は盛岡税務署員の方々と会員相互の情報交換で盛り上がり、和やかに開催されました。

盛岡間税会役員名簿 (敬称略)

間税会 役職名	氏 名	事 業 所 名
相談役	佐藤 實	(株)メガネの水晶堂
〃	中川 米治	中川総業(株)(10月23日逝去)
顧問	菊池 康弘	東北税理士会盛岡支部長
〃	平井 滋	菊の司酒造(株)
〃	平野 佳則	(株)平金商店
会長	田村 清記	(株)田清
副会長	福井 誠司	(株)成瀬
〃	高屋 裕美子	こうや呉服店
常任理事	長野 克司	東邦スワン(株)
〃	檜山 直孝	智創税理士法人盛岡事務所
理事	久慈 竜也	(株)久慈設計
〃	熊谷 彩	(株)ムラキ商会
〃	福井 富士子	(株)成瀬
監事	佐藤 啓子	(有)オフィス・エスケイ
〃	岩 館 尚	(有)駒龍

令和4年6月20日改選

女性部会・青年部会 News

●令和5年度 租税教室

11月9日今年度は洪民小学校さんへ、初めて間税会としてお邪魔させていただきました。木造の校舎と紅葉をバックに、今年度初の租税教室も高揚感を得たのではないのでしょうか。

参加者は青年部会2名と女性部会4名、そして税務署から伊藤さんの合計7名の参加でした。そのうち2名は初めての参加でしたが、スムーズに終わることができました。私自身初めて体育館での租税教室で、いつもより声をはり、身振り手振りも大きい動作でしたが、児童の皆さんも真剣に向き合っていたいただきありがたかったです。

1億円レプリカですが実物を見て想像以上に感激して、クラスだけでこのくらいの税金がかかっているのかと納得してくれた子もいました。この授業で税について少しでも意識してもらえるきっかけになればと思います。

(女性部会：熊谷 彩 副部会長)

〈令和5年度 租税教室〉※日時、学校名、受講人数

租税教室日程

- ①令和5年11月9日(木)11:10~11:55 洪民小学校(6年生49名)
- ②令和5年12月12日(火)09:25~10:10 桜城小学校(6年生31名)
- ③令和5年12月12日(火)10:35~11:20 桜城小学校(6年生31名)
- ④令和5年12月13日(水)13:50~14:35 厨川小学校(6年生56名)

